

KEIZAI RIN

情報 8

2021.08 NO.1283

安全・安心・新鮮でおいしい静岡県産の農畜産物をお届けします。

建設部一級建築士事務所の 設計事例集



▲メインピックス:建設部一級建築士事務所の設計事例集

main topics

建設部一級建築士事務所の設計事例集 …01

topics&news

地域の子育て支援を応援

県内子ども食堂などへお米を提供 ……03

トヨタユニテッド静岡(株)と協力

子ども食堂へのお米の寄贈式を開催 ……03

競争力の強化を

令和2年度静岡県農協葬祭事業連絡協議会総会および
令和3年度第1回静岡県農協葬祭事業連絡協議会 …04

特選和牛静岡そだちをPR

テレビ番組にくみあい商品券を協賛 ……04

子会社管理の徹底のため

令和3年度 第1回 子会社等経営会議 ……04

県産農産物をPR

イオン店舗で静岡県フェアを開催 ……05

県産農産物をPR

セブン-イレブンで県産品を使ったおにぎりを販売 …05

お知らせ

テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介 …06

あぐりんく静岡からのお知らせ ……06

最新研究紹介

無人航空機によるミカンの防除・施肥技術 …07

お知らせ

野菜花卉課より「静岡の花」SNSのご紹介 …09

JAタウンからのお知らせ ……09

提携協NEWS ……10



▲県内の子ども食堂へお米を贈呈



建設部一級建築士事務所の 設計事例集

I はじめに

建設部は平成3年に施設部として発足し、平成20年に建設部と名称を改め、県下JAグループの建設に関する設計・管理について従事しています。一級建築士事務所は、昭和42年に生産資材部内に開設され、現在

は建設部に属しています。今回のメイントピックスでは、建設部一級建築士事務所が直近7か年で設計した設計事例をご紹介します。なお、施設名の下部に（ ）で記載してある年月は竣工年月です。ご参照ください。

II 建設部の構成と業務内容

建設部は、一級建築士7人、二級建築士4人、庶務1人が配属されています。業務内容は、様々な建物の計画提案から設計、工事監理、アフターフォローや組合員の資産活用相談などです。

令和2年度の取扱物件数は、建設部門ではJAの支店・農業施設など29件、住宅開発部門では戸建賃貸住宅新築工事・福祉施設建設工事・住宅リフォーム工事など67件の完成・引渡しを行いました。

III 設計事例

- JA本店・本所・支所・支店
 - JA掛川市本所① (H27/1)
 - JA静岡市美和支店・営農経済センター② (H27/4)
 - JA伊豆の国田中支店③ (H28/3)
 - JA富士市伝法支店④ (H28/8)
 - JA掛川市やよい支所⑤ (H29/3)
 - JA遠州夢咲大坂支店・大城営農経済センター⑥ (H29/4)
 - JA伊豆太陽下河津支店⑦ (H29/7)
 - JAハイナン萩間支店⑧ (H29/9)
 - JA静岡市あさはた支店⑨ (R1/3)
 - JA遠州夢咲菊川支店⑩ (R1/6)



▲⑧JAハイナン萩間支店



▲①JA掛川市本所



▲⑨JA静岡市あさはた支店



▲②JA静岡市美和支店・営農経済センター



▲⑩JA遠州夢咲菊川支店



▲③JA伊豆の国田中支店



▲⑪JAしみず庵原支店



▲④JA富士市伝法支店



▲⑫JA掛川市桜木支所



▲⑤JA掛川市やよい支所



▲⑬JAハイナン吉田支店



▲⑥JA遠州夢咲大坂支店・大城営農経済センター



▲⑭JA掛川市西南郷支所



▲⑦JA伊豆太陽下河津支店



▲24 JA伊豆太陽メモリアル松崎



▲17 JA遠州夢咲低コスト耐候性ハウス



▲15 JA御殿場玉穂支店



▲25 JAしみず通所介護施設



▲18 JA静岡市美和地区農産加工販売施設



▲16 JA伊豆の国修善寺支店



▲26 JAしみず管内医院



▲19 JA掛川市本所倉庫・営農センター



▲27 JAおおいがわ事業所内保育所



▲20 JAとびあ浜松西北営農施設



▲28 JAなんすん管内有料老人ホーム



▲21 株鈴生菊川集出荷場



▲29 認定保育園



▲23 JA静岡市やすらぎホールせんだい



▲30 KADODE OOIGAWA



▲23 JA遠州夢咲やすらぎ菊川ホール雅

- JAしみず庵原支店⑪ (R1/10)
- JA掛川市桜木支所⑫ (R1/12)
- JAハイナン吉田支店⑬ (R2/4)
- JA掛川市西南郷支所⑭ (R2/5)
- JA御殿場玉穂支店⑮ (R2/10)

2. JA営農センター・営農施設・加工施設・販売施設

- JA伊豆の国修善寺支店⑯ (R3/3)
- JA遠州夢咲低コスト耐候性ハウス⑰ (H28/3)
- JA静岡市美和地区農産物加工販売施設⑱ (H29/4)
- JA掛川市本所倉庫・営農センター⑲ (H30/12)
- JAとびあ浜松西北営農施設⑳ (H31/2)
- 株鈴生菊川集出荷場㉑ (R1/11)
- JA富士宮育苗施設 (R2/2)

3. 葬祭センター

- JA静岡市やすらぎホールせんだい㉒ (H30/9)
- JA遠州夢咲やすらぎ菊川ホール雅㉓ (H30/12)
- JA伊豆太陽メモリアル松崎㉔ (R1/9)

4. 医療・介護施設・保育施設

- JAしみず通所介護施設㉕ (H28/3)
- JAしみず管内医院㉖ (H28/9)
- JAおおいがわ事業所内保育所㉗ (H29/7)
- JAなんすん管内有料老人ホーム㉘ (H29/9)

5. 複合施設

- JA遠州中央事業所内保育所 (H30/1)
- 認定保育園㉙ (R2/3)
- KADODE OOIGAWA㉚ (R1/9)

IV これからの展望

県下東部地域のJA合併に伴う建設事業をはじめ、県下JAの建設事業について、今後とも誠心誠意努めてまいりますので、ご支援いただきたくお願い申し上げます。

地域の子育て支援を応援 県内子ども食堂などへお米を提供

食糧部は、県内の子ども食堂や学童保育施設、保育園など計173か所にお米を提供しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け需要が低迷する農産物の消費拡大に加え食育の観点から国産農産物やその生産活動について理解を深めてもらうことが目的。

7月10日には、本会加藤敦啓代表理事理事長が静岡市葵区の子ども食堂「しずおかキッズカフェ」を訪れ、お米を手渡しました。提供したお米は県内産を中心とした国内産米で、合計約2万3千袋／3kg(約70トン)。

贈呈にあたり加藤理事長は「コロナ禍で大変な思いをされている地域の子育て支援の力になりたいと思います、



▲お米を手渡す加藤理事長としずおかキッズカフェ小林代表(右)

行政との連携でお米の提供が実現した。子どもたちに国産のお米をたくさん食べて欲しい」と話しました。同子ども食堂代表の小林タバサさんは「安心安全でおいしい農協のお米を届けていただき感謝します。届けていただいたお米を子どもたちはおいしく、たくさん食べてくれると思う」と話しました。



▲子ども食堂での食事の様子(しずおかキッズカフェ)

トヨタユニテッド静岡株と協力 子ども食堂へのお米の寄贈式を開催

本会は、トヨタユニテッド静岡株の「静岡の未来を育む活動への支援」の取組に賛同し、県内の子ども食堂へ静岡県産きぬむすめを提供しました。

7月27日には、静岡市葵区の同社にて寄贈式が行われ、本会加藤敦啓代表理事理事長、トヨタユニテッド静岡株(株)榎谷安城代表取締役社長、静岡県社会福祉協議会高橋邦典常務理事が出席し、子ども食堂代表のNPO法人トリプルエス松本恵美理事長、NPO法人静岡市子ども食堂ネットワーク飯沼直樹理事長にお米を手渡しました。

加藤理事長は「トヨタユニテッド静岡株の協力により県産米を子ども食堂の皆さんに届けることができ感謝します。子どもたちに県産米をたくさん食べていただき、これを機に県産米のファンになつてもらえれば嬉しい」と挨拶しました。



▲トヨタユニテッド静岡で行われた寄贈式の出席者



▲お米を手渡す加藤理事長とNPO法人トリプルエス松本理事長(右)



▲県内子ども食堂へ提供される静岡県産きぬむすめ

今回のお米の寄贈は、市内に本社を置く自動車販売店トヨタユニテッド静岡株が行う「みんながHEROS基金」の活動の一つ。みんながHEROS基金は、お客さんが同社で購入した新車・中古車1台につき500円を積み立てるもので令和3年4月に設立されました。4月から6月に積み立てた基金は「子どもたちの未来を応援する活動支援」として、今回の県内子ども食堂への支援に活用しています。

本会は、お米の提供と各子ども食堂への配送を担い、8月上旬に初回の配送を行い、令和4年3月まで毎月定期的にお米をお届けしていきます。

競争力の強化を

令和2年度静岡農協葬祭事業連絡協議会総会および令和3年度第1回静岡農協葬祭事業連絡協議会

6月14日、静岡県農協葬祭事業連絡協議会（事務局・生活葬祭課）は、静岡市内で「令和2年度静岡農協葬祭事業連絡協議会総会」と「令和3年度第1回静岡農協葬祭事業連絡協議会」を開き、会員JAとJA子会社の担当者ら26人が出席しました。活動計画の協議や情報交換などによる県下農協葬祭事業の活性化と事業基盤の強化を図ることが目的。

総会では、令和2年度事業報告と収支決算、令和3年度事業計画と予算などについて協議し承認を得ました。

た。総会終了後には令和3年度第1回協議会が開かれ、各会員から近況と実績が報告されました。協議事項では、令和3年度活動計画、県下統一広報活動、クリンリネスコンテストの開催案などについて協議しました。また、報告事項では、令和4年4月に予定されている東部地区JA合併にともなう葬祭事業の課題などについて情報共有しました。



会員JA・JA子会社		
JA伊豆太陽	(株)ジェイエイ・メモリアルセンター	JAあいら伊豆
(株)農協葬祭	JA富士市	JA富士宮
JAしみず	(株)JA静岡市やすらぎセンター	(株)ジェイエイ大井川葬祭サービス
JAハイナン	JA掛川市	JA遠州夢咲
(株)ジェイエイ遠中サービス	JAとぴあ浜松	JAみっかび

特選和牛静岡そだちをPR テレビ番組にくみあい商品券を協賛

食肉課と流通開発課は、静岡第一テレビで放送している情報番組「まるごと」（月曜から金曜日の16時50分から17時53分）に、7月から隔週で静岡県くみあい商品券を協賛しました。商品券は番組内のビンゴコーナーの賞品として提供したもので、ビンゴ達成時に、くみあい商品券をプレゼントしました。

商品券には本会直営店の駿府の肉処静岡そだちがデザインされたものを使用しました。また番組内では特選和牛静岡そだちと駿府の肉処静岡そだち店舗のPRパネルボードを設置し、視聴者へ特選和牛静岡そだちをアピールをしました。



子会社管理の徹底のため 令和3年度第1回子会社等経営会議

7月5日、企画管理部は、県農学会館で、「令和3年度第1回子会社等経営会議」を開き、本会の子会社と関連会社9社（静岡ローディング(株)、静岡県車輜サービス(株)、静岡県フィッシュミール(株)、ジェイエイ静岡燃料サービス(株)、静岡ジェイエイフーズ(株)、浜松食肉加工(株)、(株)静岡農協電算センター、(株)農協葬祭(株)静岡ライス）の社長など役員と本会顧問税理士、担当部課長ら22人が出席しました。

会議では本会からの情勢報告の後、各社から令和2年度決算報告、令和3年の経営状況報告、コンプライアンスプログラムについて説明がありました。本会の報告事項では、令和2年度決算などについて説明を行いました。



県産農産物をPR イオン店舗で静岡県フェアを開催

特販課は、イオンリテール(株)と連携し6月4日から6日にかけて県内を中心としたイオン各店で静岡県産フェアを開催しました。フェアを開催した店舗は、静岡県内の7店舗と愛知県の3店舗の計10店舗。同課がフェアで販売する農産物と宣伝資材のポスターやデジタルサイネージ(電子看板)などを提供しました。

フェアでは旬の野菜・果実として三方原馬鈴薯・トウモロコシ・スイカ(JAとぴあ浜松)、枝豆・ビワ・プラム(JAしみず)、葉シヨウガ・桃(JA静岡市)、夢咲トマト(JA遠州夢咲)、ブルーベリー(丸浜柑橘)スイカ(JA三島函南)などを販売し、県産農産物をPRしまし



た。また、静岡市清水区のイオン清水店ではJAしみずフェア、浜松市のイオン3店舗(浜松志都呂店、浜松市野店、浜松西店)ではJAとぴあ浜松フェアを行い地元JAの農産

物を中心に販売しました。フェアの結果、多くの品目で昨年に比べ販売数量が増え大盛況となりました。同課では引き続き県産農産物の販売拡大を推進していきます。

県産農産物をPR セブン・イレブンで県産品を使ったおにぎりを販売

特販課は、コンビニエンスストア「セブン・イレブン」に県産の枝豆とわさびを供給し、エリア限定おにぎりとして販売しました。

販売した商品は「わさびめし(おにぎり)」「サーモンわさび(おにぎり)」「わさびいなり」「枝豆昆布ごはん(おにぎり)」の4種類。販売期間は4月から7月で、販売地域は県内セブンイレブンおよそ700店舗となりました。原料として供給した枝豆はJAおおいがわ、わさびはJA伊豆の国のもを使用しました。

特販課では、今後も業務加工向けの県産農産物の取扱拡大を推進していきます。



▲販売した商品の1つ「わさびめし(おにぎり)」

「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介

担当:食糧部 食糧課 (TEL:054-284-9737)

静岡県産米麦流通連絡協議会（事務局：食糧部）は、テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」（テレビ静岡・全11回放送）に協賛し、県産米のPRを行っています。

令和3年度の第3回目となった7月17日の放送では、お笑い芸人のフォーリンラブ・バービーさんが沼津市から「するがの極（きわみ）」を紹介しました。「するがの極」はJAなんすん管内で生産される「きぬむすめ」の厳選ブランド米。きぬむすめは、炊き上がりの白さとツヤに優れ、冷めても美味しいことが特徴です。

番組内では、お米の紹介のほかに、函南町からJA三島函南の函南スイカも紹介され、静岡の農産物をPRしました。

次回の「しずおかごはんが食べたい!」は、御前崎市、牧之原市、吉田町からオードリー・春日さんが「夢咲コシヒカリ」を紹介します。放送予定は8月21日（土）の夕方5時となっておりますので、ぜひご覧ください！



▲JAなんすん「するがの極」を味わうバービーさん



▲函南町から函南スイカも紹介されました

【 営農ナビ 】

イントラ版として情報発信していきます!

あぐりんく静岡 からの お知らせ

県内JA限定

生産・事業推進に役立つ情報が満載!!

農産物安全分析センター

分析メニュー、申込書、分析フロー(手順)を掲載しています。分析の際はコチラから!

経済連肥薬通信

更新

経済連肥薬通信8月号

経済連コンサルタントによる技術情報

茶業情報

茶の生産販売姿勢、情勢、統計情報等を掲載しています。

販売情報

東京、名古屋、大阪の青果・花卉の概況を掲載しています。

●イントラから利用できます。

～他にも、農畜産物別の情報なども充実～

担当:生産資材部 生産振興開発課 (TEL 054-284-9729)



最新研究紹介

農林技術研究所 だより

無人航空機による ミカンの防除・施肥技術

一 はじめに

果実の需給状況や産地における生産の実態を踏まえて、果樹の生産基盤を強化するための施策が推進されています。果樹栽培では、平坦地を中心にスピードスプレヤー（SS）や運搬機などの導入によって省力化が図られてきましたが、ミカン園の四十%を占める急傾斜地の作業省力化も重要な課題となっています。そこで、静岡県では地形の影響を受けずに運用できる無人航空機を活用した防除・施肥について検討を行ってまいりました。

二 無人航空機の種類と特徴

農業用の無人航空機は、無人ヘリコプター（無人ヘリ）とマルチローター式無人航空機（マルチローター）の二種に大きく分類されます。図1に示した両者の特性を考慮し、使用場面に応じて機種を選択する必要があります。一般に無人ヘリは広域的な散布、マルチローターは中小規模の散

無人ヘリコプター	マルチローター
150kg未満	通常25kg未満
強	弱
大 (32L)	小 (5~10L)
長 (45分)	短 (15分)
低	高
総重量	登載量
ダウンウォッシュ	機動性

図1 農業用の無人航空機の種類と特性

布に向いていると言えます。マルチローターは各種の機体が発売され、傾斜地の運用に必要な自動飛行機能を搭載した機体も発売されています。果樹の防除では立体的な構造をした樹冠内に均一に農薬散布を行うためにダウンウォッシュ（回転翼からの吹き降ろし風）を有効に活用する必要があります。

無人航空機による農薬散布では効率性を発揮させるために、通常よりも五十〜一〇〇倍程度濃い薬液を

一〇アール四〜一〇Lで少量散布する濃厚少量散布を行う必要があります。このような散布では通常散布と比べ、散布薬液による作物表面の被覆面積率が低くなります（図2）。

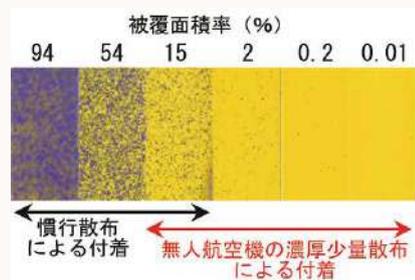


図2 散布方法別の薬液の付着性
無人航空機は10アール4~10Lの少量散布、慣行散布は500L散布による付着

三 無人航空機散布用の農薬登録

現在、ミカンには表1に示した八剤が、濃厚少量散布の登録を取得しており、このうち五剤はカンキツ類にも使用できます。通常散布の登録を取得している薬剤の中から濃厚希釈で物理性に問題が無く、薬害等のリスクが低い剤については、図2に

表1 ミカンで無人航空機散布が可能な農薬と対象病害虫

薬剤名	カンキツ登録	黒点病	灰色かび病	そうか病	青・緑かび病	アザラムシ類	アザミウマ類	カイガラムシ類	カメムシ類	ケシキスイ	コアオハナムグリ	ゴマダラカミキリ	ミカンハモグリガ	ミカンサビダニ	チャノホコリダニ
ジマンダイセン水和剤	有	○													
トップジンMゾル	無			○	○										
ベルコートフロアブル	無		○		○										
ナティーボフロアブル	有	○	○	○	○										
スミチオン乳剤	無						○								
アドマイヤーフロアブル	有						○	○	○	○	○	○	○	○	○
アドマイヤープラスフロアブル	有						○	○	○	○	○	○	○	○	○
モベントフロアブル	有						○	○	○						○

示した低被覆面積率での効果を検証し、農薬登録が検討されています。近い将来、農薬登録が進むことで、無人航空機散布で年間を通じた防除体系を組むことができるようになることが期待されます。

私が紹介します!

静岡県農林技術研究所
果樹研究センター
果樹環境適応技術科長
増井伸一

四 効果的な農薬散布条件

無人航空機による農薬散布では、植栽列上を飛行させることを基本とします(図3)。樹の大きさによっては、往復で散布し、往路と復路で一m程度経路を変えるなどの調整が必要です。マルチローターでは樹上を螺旋状に飛行して丁寧に散布できる機体もあります。

また、散布水量が多いほど(図4)、散布粒径は小さいほど(図5)薬液の付着は向上する傾向があります。これらの散布条件は運用コストや薬液のドリフト(周囲への飛散)と裏腹の関係にあるので、農薬登録の条件を踏まえ、防除対象や気象条件に応じて調整する必要があります。



図3 無人航空機散布時の飛行経路

無人ヘリは樹上3~4m、マルチローターは樹上1~2mの植栽列上を飛行します。

五 肥料散布の方法と効果

無人航空機による施肥は、固形肥料と液体肥料の二通りの施用が想定されますが、運用コストを考慮し、ここでは固形肥料の年一回施用について紹介します。表2に示した配合

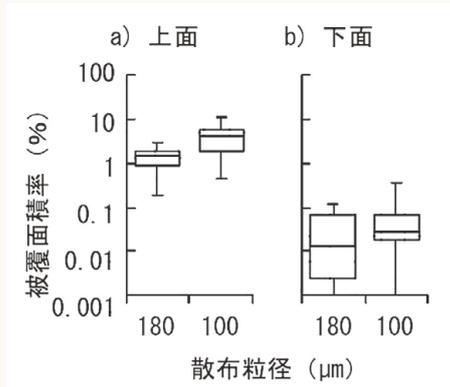


図5 散布ノズル(粒径)と付着性の関係

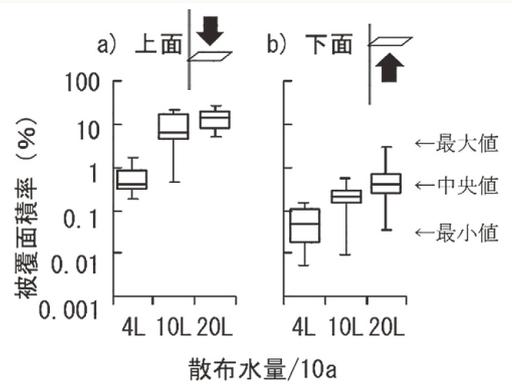


図4 散布水量と付着性の関係

表2 無人航空機散布用固形肥料の配合例(年1回型)

肥料名	溶出日数(日)	配合量(kg)	成分量(kg)			
			N	P	K	Mg
エコロンG413	40,	70	4.9	3.9	4.6	
エコロンG250	140	24	4.7	1.2	2.4	
エココート	40,	140	6	2.4		
エコカリ	70,	100	16	0.3	6.1	
スーパーエココート	70,	100	20	8.1		
スーパーエコロンG413		100	11	1.5	1.2	1.4
苦土入りセルカ2号 粒状		27			1.6	1.9
スーパーマグ		17				5.5
苦土重焼燐		13		4.4		0.6
合計		168	22	11	16	8

年一回の施用に必要な成分の溶出がされるよう設計されています。

例により、粒径が二〜四ミリの肥料調節型肥料を配合し、これを一月に粒剤散布装置を搭載した無人ヘリで散布を行います。

六 おわりに

無人航空機の導入により傾斜地の防除施肥作業は大幅に省力化されることが期待されます。その一方で、一定のコストがかかることから、無人航空機の導入にあたっては、規模拡大等の経営戦略上の位置づけを明確化する必要があり、集団で導入するには産地内の合意形成が必要になります。無人航空機は航空法や農薬取締法に沿った運用にも配慮が必要になることから、詳細は関係機関にお問い合わせください。

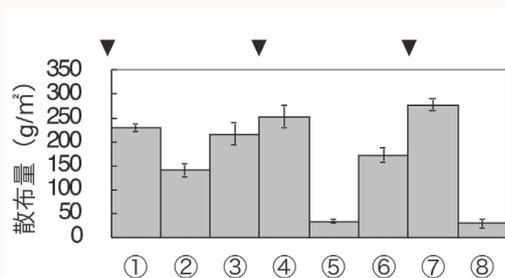


図6 無人ヘリで散布された固形肥料の分布
▼は植栽列に沿った飛行経路を示し、①③④⑥⑦は樹冠下、②⑤⑧は通路を示します。

連絡先

静岡市清水区茂畑
静岡県農林技術研究所
果樹研究センター
kaju-kenkyu@pref.shizuoka.lg.jp

野菜花卉課より「静岡の花」SNSのご紹介

野菜花卉課は、県産花きの魅力や最新の産地状況をお知らせするため、SNSを開発しています。SNSはInstagramとFacebookを展開しており、産地ほ場から最新の生育状況や販売店でのフェア情報、この時期おすすめのお花を写真で紹介しています。

本県は高品質でバリエーション豊富なお花がいつぱいの「花の都」。静岡のお花をSNSでもお楽しみください。『JA静岡経済連「静岡の花」』Instagram、Facebookのフォローをぜひよろしくお願いいたします！各SNSは以下のQRコードから確認できます。



▲Facebook



▲Instagram



▲「静岡の花」公式Instagram

担当:みかん園芸部 野菜花卉課 (TEL:054-284-9714)

JAタウンしずおか「手しお屋」 「買って食べて応援!絶品しずおか」キャンペーン実施中!

静岡の美味しさを食卓へ! JAタウン しずおか「手しお屋」

絶品 しずおか 最大 **20%OFF**

期間中 対象商品

今月のおすすめ商品をご紹介します!



3,480円(送料・税込)
通常価格4,350円

※別途クール代がかかります

「冷凍いちご 2 kg (紅ほっぺ)」 (JA遠州夢咲)

【セット内容】 冷凍いちご (紅ほっぺ) 1 kg × 2袋
 【商品紹介】 JA遠州夢咲は県内屈指の生産量を誇るいちごの産地です。果実の中まで真っ赤で、ほっぺが落ちるほどおいしいことから名付けられた「紅ほっぺ」。その紅ほっぺをいつでも美味しく味わっていただけるよう、収穫後へタを取り一粒ずつ冷凍してから真空包装をしているため、粒同士が密着せず使いたい時に使いたい分だけご利用いただけます。いちごは完熟で収穫しているので甘みがたっぷり詰まっています。ジャム、スムージーなど様々な原料としてご利用いただけます!
 【販売期間】 8月末まで



しずおか手しお屋 検索



◀ キャンペーンページ
はこちら

※販売時期や価格は変更する場合があります

担当: 営業部 流通開発課
(TEL:054-284-9728)

提携協NEWS

令和3年度 Vol.1

提携協とは

本会が参加する「静岡県協同組合間提携推進協議会」（提携協）では、①生産者、消費者のより豊かな生活をめざします②自給率の向上をめざします③地域社会の活性化への貢献をめざします④機能の相互補完を進めます⑤豊かな環境づくりをめざしますを目的に、1990年の発足以来、構成団体である協同組合間での事業提携に向けた検討や女性交流事業、環境保全活動、協同組合に関する学習会などに取り組んできました。提携協の構成団体については以下の表の通りです。この提携協NEWSでは本協議会の活動内容について報告します。

静岡県農業協同組合中央会 (JA静岡中央会)	静岡県信用農業協同組合連合会 (静岡県信連)	静岡県経済農業協同組合連合会 (JA静岡経済連)
静岡県漁業協同組合連合会 (静岡県漁連)	静岡県森林組合連合会 (静岡県森連)	静岡県生活協同組合連合会 (静岡県生協連)

静岡県協同組合間提携推進協議会総会を開催

静岡県協同組合間提携推進協議会（提携協）は7月9日、静岡市内で総会を開き、委員や幹事、事務局など22人が出席しました。総会では、2020年度事業報告と収支決算、2021年度の事業計画についてなどを協議し承認を得ました。

2020年度はコロナ禍の中活動が大きく制限されましたが、実施事業として「認定NPO法人フードバンクふじのくに」へ寄付金の贈呈、市内の安倍川河川敷の流木やごみ拾いを行う「安倍川流木クリーンまつり」への参加、各協同組合女性部の交流活動「女性交流集会」のオンライン開催などを行いました。

総会終了後には、一般社団法人日本協同組合連携機構による「JCAの事業活動報告並びに協同組合間連携の取組みについて」の記念講演が行われました。



[活動報告] 富士山麓育林活動



下草刈り前



下草刈り後

7月10日、富士宮市で富士山麓育林活動が行われました。この活動は2012年国際協同組合年の事業の一つで行った記念植樹で植えた木の維持管理を目的として実施しているものです。例年は各団体の職員による下草狩りを実施しますが、コロナ禍で密集を避けるため、富士森林組合に作業を委託し実施しました。

植樹した木は、現在、人の腰ほどの高さまで成長しています。今後も引き続き富士山の環境保全活動を続けていきます。

県下JAグループ統一企画

地域・組合員の皆様へ



2021 夏 JA-SS 笑顔満タン! ありがとうキャンペーン

キャンペーン
 実施期間

令和3年 8/1日 ▶ 31日 応募締切日:9月7日(火)
 (当日到着分まで)

選べる!

抽選で素敵な賞品プレゼント!!

当選人数
 合計 245名様

キャンペーン期間中に、静岡県下のJA-SSで3,000円分以上(税込)をご購入していただいたレシートを1口とし、ご応募いただくと、抽選で素敵な賞品が当たります。

A Nintendo Switch
 Nintendo Switch Joy-Con
 コース (L) ネオンブルー/(R) ネオンレッド **5**名様



B 特選和牛
 静岡そだち 焼肉用
 コース 450g **80**名様



C 静岡県産
 アールスメロン **80**名様
 コース 1玉



D 国産
 うなぎ長蒲焼 **80**名様
 コース 120g×2尾



スマートフォン
 からの応募は
 コチラへ。



※写真はイメージです。 ※プレゼントは、景品表示法に基づき、実施致します。

担当: 暮らし支援部 総合エネルギー課 (TEL:054-284-9529)

